

News Release

平成 30 年 6 月 29 日
株式会社日本政策投資銀行

(株) フジワラテクノアートに対し、 「DBJ 健康経営 (ヘルスマネジメント) 格付」 および 「地域元気プログラム」に基づく融資を実施 ーバリューチェーンコア企業を支援ー

株式会社日本政策投資銀行 (以下「DBJ」という。) は、株式会社フジワラテクノアート (本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：藤原恵子、以下「当社」という。) に対し、「DBJ 健康経営 (ヘルスマネジメント) 格付 (以下「DBJ 健康格付」)」および「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

また、「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みです。中国支店では、「中国地域をもっと元気にする三本の矢!」をテーマに、ものづくり産業の競争力強化に加え、社会経済インフラの防災力強化、医療福祉・情報通信サービスの整備、人材・雇用形態のダイバーシティ促進等の企業の取り組みを、情報面・資金面からサポートしています。

当社は、清酒、焼酎、醤油、味噌等の製造工程におけるすべての醸造機械や、ラインの完全自動化のためのプラント製作を行う国内有数の醸造プラントメーカーです。従来、職人の経験や勘に頼っていた麹造りの完全自動化を実現した技術力を武器に、国内売上高・シェアでトップに成長し、日本の食文化を支えている企業の一つです。当社は、これまでも従業員が働きやすい職場作りやダイバーシティ推進を積極的に行っており、その取り組みは「季刊 DBJ」の連載企画「未来人図鑑」(注 1)でも取り上げています。

今回の格付では、当社の以下の点を高く評価しました。

- (1) 工場における定量的なリスクアセスメントの実施に加え、施工現場においても工事コンプライアンスプロジェクトにより安全管理を徹底しているほか、安全大会の開催を通じて協力業者に対しても啓蒙啓発している点
- (2) 「高い志、多様性、強い組織力」を人事ポリシーに掲げ、従業員アンケートや役員とのランチ会により従業員の意見を積極的に吸い上げ、人事制度の見直しやメンター制度の導入、管理職研修の拡充等、様々な施策を打つことで従業員の働きがい向上に注力している点
- (3) 社員食堂を改革し取引先の製品を活用しながら従業員の健康に配慮したメニューを提供しているほか、休息室の設置、育児・介護との両立支援に資する就業制度の改定など、働きやすい職場環境を整備している点

News Release

また、DBJグループが策定のサポートをした当社の「開発ビジョン2050」の中で描いている「醸造を原点に、世界で《微生物インダストリー》を共創する企業へ」という取り組み等を支援するため、「地域元気プログラム」の対象として認定しました。なお、DBJは、独自に蓄積した高い技術力・ノウハウを当社が有していることから、「バリューチェーンコア企業(注2)」に選定しています。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営や地域の成長に資するお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

(注1)「季刊DBJ」No.39参照。

(http://www.dbj.jp/ja/topics/dbj_news/2018/html/0000030279.html 新規ウインドウで開きます)

(注2)「バリューチェーンコア企業」:DBJが独自に選定した、売上高1,000億円以下の独立系BtoB製造業(原則)であって、産業全体のサプライチェーン上において付加価値の源泉となっている企業のこと。DBJでは、2012年度の初選定以降、継続的なコミュニケーションを通じて、金融・情報両面からVCCの成長支援に注力しています。

【お問い合わせ先】

中国支店 業務課 電話番号 082-247-4948